

いずれの政党が内閣をつくっていたのか、理解し難い表現である。

二大政党制と 安保闘争

政治の世界では、1955年から自由民主党と日本社会党という、保守と革新とを代表する二大政党がつけられました(55年体制)。二つの政党は日米安全保障条約改定の締結をめぐって激しく対立しました。内閣は条約に調印し、1960年5月には衆議院でも批准を強行採決しました。このため、この条約に反対する人々は、アメリカの戦争に日本がまきこまれる危険がある、として、5～6月にかけて、国会の周辺で大きな反対運動を行いました(安保闘争)。条約が成立した後、内閣は退陣しました。条約が結ばれたことによって、こののち、日本とアメリカとの政治的・経済的関係はいっそう強くなっていきました。

二大政党制と 安保闘争

政治の世界では、1955年から自由民主党(自民党)と日本社会党という、保守と革新とを代表する二大政党がつけられました(55年体制)。二つの政党は日米安全保障条約改定の締結をめぐって激しく対立しました。自民党内閣は条約に調印し、1960年5月には衆議院でも批准を強行採決しました。この条約に反対する人々は、アメリカの戦争に日本がまきこまれる危険があるとして、5～6月にかけて、国会の周辺で大きな反対運動を行いました(安保闘争)。条約が成立した後、内閣は退陣しました。条約が結ばれたことによって、こののち、日本とアメリカとの政治的・経済的関係はいっそう強くなっていきました。